



令和6年
(2024年)
8月号
Vol.56

もちのき

(社会福祉法人愛の森広報紙)



[発行]社会福祉法人愛の森(厚木市森の里青山14-2(Tel:046(248)5211)) [編集発行責任者] 國分 隆之

持続的かつバランスのとれた 感染症対策を目指して

利用者さんが夏野菜を
描いてくださいました。



😊 (福)愛の森では、新型コロナウイルス感染症対策について、職員のマスク全面装着を一部緩和するなど、その見直しを行ったようですが、その考え方を教えてください。

😊 世界的なパンデミックを経て、2類から5類への変更となって1年余り。新型コロナの前と今とでは、生活習慣や街の雰囲気に至るまで、世の中が大きく変わった部分もあります。そのようななか、私たちは今、新型コロナをはじめとする感染症と共存しつつも、「普通の日常」を取り戻すことが必要であると考えています。

不織布マスクは感染や拡散の防止に一定の効果がある一方、一部の自閉症の方々における感覚処理への影響や、様々な特性をお持ちの方々との円滑なコミュニケーションに難が生じたり、と、利用者さんの生活の質に直結する課題も多いと言われています。

愛の森は、入所・通所・GH・相談という様々な支援を実践する日常的生活空間です。お互いの表情や口元を見ながらの「普通の生活」を徐々に取り戻す必要があると考え、7月からは、食事支援時等一部の業務を行うとき以外にはマスクを極力外していこうとしています。

😊 とはいえ、現在、定点医療機関あたりの感染者数が10名を超え、さらに増えています。

😊 マスクについていえば「常に必ず装着」という以前の対応とは一線を画しつつも、今週から装着範囲を拡大する等、市中感染状況に応じた機動的な対応を行っています。また、換気や消毒等については、従来どおり徹底します。

これからも、専門家やご家族等のご意見も伺いながら、そのときどきに応じたバランスの取れた対応をしていきたいと考えています。ご理解・ご協力をお願いします。 [國分 隆之]

愛の森学園の今後の感染予防策①

[令和6年7月16日(火)]

愛の森学園衛生委員会



(福)愛の森の各事業所(入所、通所、GH、相談)では、7月16日(火)より、食事支援時等を除き、原則として、職員はマスク装着をしないこととしましたので、お知らせします。

[今般、マスク装着をしないこととした趣旨は、以下のとおりです。]

- 警戒は必要なものの、往時に比べ、市中感染状況は落ち着いてきていること。
- 自閉症の利用者さんなどの一部には、マスクがあることにより、感覚処理に支障がある場合があると考えられること。
- 高齢で耳が若干遠くなりつつある利用者さん等もおられることから、口元を含む表情の確認による円滑なコミュニケーションを図る必要があること。

利用者さんの食事・服薬・歯磨きの支援時や、通院付添い等の業務に従事するときは、引き続き、職員は、マスクを装着します。また、出勤時の健康チェックや、各種の消毒や換気等は、引き続き徹底します。



社会福祉法人 愛の森

ご家族等の皆様へ:当面の感染対策「強化」について① 令和6年7月29日(月)

20240727±0850

愛の森学園衛生委員会



愛の森学園は利用者さんの「生活の場」です。利用者さんとのコミュニケーションを重視する等の立場から、徐々にマスクを外していくべく、この間、取り組んでまいりました。暑い夏に向け、マスク装着の緩和を続けたい気持ちがある一方、市中感染状況等を踏まえた機動的な対応も必要と考え、当面、職員向けに、若干の対策強化を指示いたしました。

マスクの要否

マスクをするとき	マスクをしなくてよいとき
屋内 ① 屋内では基本的に装着。 ② 特に、利用者さんの食事・服薬・歯磨き支援時 / 通院付添い時 / 調理作業時は、引き続き要徹底。	利用者さん・他職員との距離がとれている場面では、外して可 (例)職員室や洗濯場等で、いわゆる「密」でないとき(2m以上を目安))
屋外・園外 ① 電車・バス・タクシー、スーパー・商店・駅等を利用するとき(公私に関わらず) ② 利用者さん・他職員との距離が近いとき(公用車内、食事、買物等の外出時)	ラジオ体操、農芸等の作業時、ガイヘル等の歩行時など 屋内・屋外とも、明らかに感染しないと思われる距離があるときなどには、適宜の判断で、マスクを外してよい旨、職員には指示をしています。

[その他の感染防御策]

[引き続き] 出勤時の健康チェック・各種の消毒・換気等は、引き続き徹底。

[再徹底] 職員自身・家族の体調不調時・感染心当たり時の職場への連絡徹底

[対策強化] 職員自身の毎朝の検温(記録は出勤時のみ)

社会福祉法人 愛の森

～ ご家族等にお知らせしている対策の概要資料(ビラ/抜粋)から ～

[左] 5類移行から1年余を経て、マスクの一部解除をお知らせしたもの

定点あたりの平均患者数が10名を超える等の現状を踏まえ、対策を一部強化しているもの[右]

[他県攻略第2弾!]

埼玉県まで足を延ばし、楽しんで参りました! ~ 7月18日(木)

無事梅雨も明け☀️、好天に恵まれての実施となった今月の日帰り旅行。利用者さん10名、ご家族2名、職員5名の総勢17名で、埼玉県に行ってまいりました!

朝、学園からバス乗り場まで歩くだけで汗をかくほどの猛暑となり、「外にいられるかな?」と心配の声も上がりましたが、冷房のきいた涼しいバスに乗り込み、いざ出発~🚌👤。

行きのバスの中では、早速にクイズ大会を開催! 全国のお土産ランキングや生産量第一位の都道府県を当てるクイズなどなど…で、早くも大盛り上がり💎。交通渋滞もなくスムーズに進み、圏央道を1時間程走った挟山パーキングエリアにて、ちょっと一息!

そして、いよいよ本日最初の目的地、埼玉県の誇る(某理事長談(笑))「豚のテーマパーク~サイボク」に到着です。お昼は、もちろん「とんかつ🍴」。皆さんお腹が空いていたようで、あっという間に食べ終わりました! まだまだ食べられる! という方も何名か😋(笑)。

お腹を十分に満たした後は、バスでさらに少し足を延ばして、メッツァビレッジへ! 「メッツァ」とはフィンランド語で「森」の意味。ムーミンバレーパークの一角、北欧のライフスタイルをテーマにしたエリアにて、食後のひとときを過ごしました。

北欧の雰囲気漂う施設などを見ながら、綺麗な写真を撮ったり、散策を楽しんだり、冷たいアイスクリームを堪能したりと、皆さん思い思いに最高なひとときを過ごしました😊。職員もしばし仕事を忘れ💦、一足早い夏休みのような幸せな一日となりました♥ [北田 佳奈子]



[祝! 1周年]

すっかり定着したローソンの移動販売さんに感謝 ~ 7月11日(木)

ローソンさんが来園してくださるようになって1年。第2木曜日の午後となると、利用者さんは職員を伴って、わらわらと😊移動販売車のまわりに集まります。煎餅、ポテチ、チョコ、プリン、ゼリーから、アイス、そしてカップ麺に至るまで、なんでもござれの移動販売は、最寄りの商店まで一寸距離のある愛の森学園の利用者さんにとって、月に一度の「出前」パラダイス!

原則、利用者さん(=選ぶ人👤)と職員(=払う人💰)がペアになってのお買い物。自ら好きなものを選ぶ方、職員が手にとったいくつかのお菓子のなかからじっくり悩む方、十人十色の買い物風景。すっかり利用者さんの日常生活の一部に!

😊 愛の森での売れ筋は、どのあたりでしょう?

😊 ポテトチップ系とチョコレートなどの甘いものは、皆さんお好きですね。これからの季節は、アイス最中などの冷菓がお好きなかたも、とお持ちしました。あと、飲み物は炭酸かな。

😊 未永く、宜しくお願い申し上げます!

[國分 隆之]



[摂食・嚥下勉強会]

美味しく、安全にお口から食べていただくために ～ 7月27日(土)

高齢化等に伴い摂食・嚥下に課題を有する利用者さんが徐々に増えるなか、学園では、令和3年4月より、聖路加国際病院の濱中眞由ST(言語聴覚士)に、実地指導をお願いしています。

その一環としての研修会は、昨年に引き続き今年で2回目。新人職員も増えたことから「摂食・嚥下機能とは」といった基礎に始まり、食事姿勢・介助方法・食事形態といった実践的知識、そして障害をお持ちの方の摂食嚥下障害の特徴などを学ぶとともに、学園利用者さんの事例を複数とりあげてのケースカンファレンスもしていただきました。

そして演習！ 職員同士で「介助者役」、「利用者役」になり、①悪い例で食べさせ合ってみる(一口量は山盛り、逆手での介助、スプーンを極端に上に抜くなど)、②良い例で食べさせ合ってみる(一口量は小スプーン、利き手での介助、軽く顎を引くなど)、という2つのパターンを皆で実践！ 初めて介助を受けてのゼリーを食べた職員が思わずせき込む場面などもありましたが、それぞれ「介助を受ける側」の体験をできたのは貴重でした。

演習中、利用者さんがふらっと入ってこられ、実習モデルになってくださる(笑)など、終始和やかに研修は進み、最後の質疑は、自身が担当する利用者さんの食事介助の仕方等々各職員の持つ問題意識に応じた質問に対し、濱中STから丁寧に答えいただきました。

「食」は命の源であるとともに、最大の楽しみ！ 利用者さんが、美味しく、安全にご自身のお口から食べ続けていけるよう、日々実践して参ります。[企画：橋本 恵子、記事：鈴木 真紀]



[土用の丑の日]

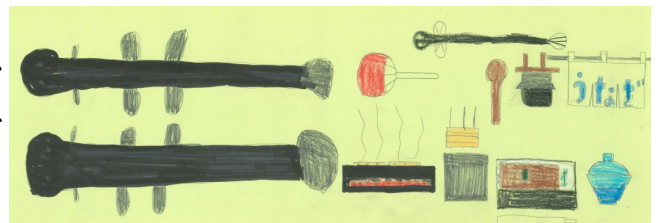
今年は、「ご飯が見えない」大きさの鰻丼で！ ～ 7月24日(水)

価格高騰が続くなか、一昨年は「うな牛」、昨年はなんとか「鰻丼」、と綱渡り🔴が続く土用の丑の日の「厨房企画」。悩んでいても仕方がないので、今年は「ご飯が見えない大きさ」の鰻丼に！

鰻が大好きで、朝から「うなぎ、うなぎ」と楽しみにされている利用者さん。「今日は鰻ですよ」との職員の声掛けに、満面の笑みを返して下さる利用者さん。鰻本体は早々に食べ終え、たれのかかったご飯を美味しく召し上がる利用者さん。翌日の日課で、前日の鰻を思い出しながらイラストを描いて下さった利用者さん。👏👏👏

美味しいものは、人を、笑顔に！ 幸せに！ これからも力を合わせて美味しいものをご提供しようと思った「厨房チーム」でした。 [武藤 祐生]

[イラスト:神崎 隆行さん(「ここゆめ」(通所)ご利用者)]



[平日ですが「ホリデー日課!」]

餃子の皮でピザを作りました! ~ 7月24日(水)

最終土曜日が恒例の「ホリデー日課」。今月は日程の都合で平日が「ホリデー」に!?. 餃子の皮でのピザづくりにトライしました。「皮」にソースを塗り塗りし、具を載せて、仕上げにチーズをパラっとかければ仕込みは完了🍷。トースターでこんがり焼いたら、熱々のクリスピーピザの出来上がり🍷。お手軽でしたが皆さん「美味しかった!」とニコニコでした! [島岡 朱里]

お知らせ 以下のものを同封しています。ご確認を。

[ご家族等身元引受人様全体] 7月16日(火)より新型コロナウイルス感染症対策の見直し(一部緩和)を行いました。昨今の市中感染状況を踏まえ、若干強化しておりますので、その概要を同封。ご一読のうえ、ご質問等あれば、学園担当までお願いします。

[家族会(入所利用者さんご家族の会)メンバーのご家庭]

7月20日(土)開催の家族会定期総会の議事録を同封。

[通所&GH利用者さんのご家庭]

7月20日(土)開催の保護者・職員懇談会の概要を同封。



日誌/令和6年7月 中止・延期となった日課等は、ありません🍷

2日(火) 嘱託医来園 / 七沢森林公園清掃ボランティア
3日(水) 施設見学(YMCA健康福祉専門学校) **[写真①]**
/ ふれあい会(入所利用者さん自治会)
/ ランチ🍷 選択メニュー(しろみざかなのむにえるorあじふらい)
4日(木) 七沢森林公園清掃ボランティア
5日(金) 食生活委員会 / 厨房会議
7日(日) セタ(前週、皆で書いた短冊を玄関に飾りました) **[写真②]**
8日(月) 遊美術 **[写真③]** / 9日(火) 七沢森林公園清掃ボランティア
/ 安全点検の日・リスク人權委員会 / 10日(水) 訪問理美容 / 音楽
9日(火) 利用者さんのご家族からスイカをいただきました**[写真④]**
10日(水) ランチ🍷 選択メニュー(とりてりやき or かにしゅうまい)
11日(木) 移動販売車来園 **[記事]** / 17日(水) ジムの日
/ ランチ🍷 選択メニュー(やきぎょうざ or かじきのごまかつ)
18日(金) 日帰り旅行 **[記事]** / エアロビ / 書道教室 **[写真⑤]**
20日(土) 家族会総会 / 保護者懇談会(通所・GH)
23日(火) 地震想定避難訓練 **[写真⑥]** / 七沢森林公園清掃ボランティア
24日(水) ジムの日 / 音楽 / 厨房企画 **[記事]** / ホリデー日課 **[記事]**
27日(土) 園内研修会 **[記事]** / 31日(水) ランチ🍷 選択メニュー
(はんばーぐういんなーそえ or めんちかつ)

